

アンケート調査結果について

平成30年11～12月にかけて町民意識調査等を実施しました。今後、アンケート結果から導き出される町の課題を町民参画の会議等で整理して第6次武豊町総合計画策定の参考にします。

町民意識調査		中学生意識調査	
調査対象	武豊町在住の15歳以上の町民から無作為に抽出した3,000人	調査対象	武豊町の中学校に在学する中学生(中学1・2年生 897人)
調査方法	郵送による配布・回収	調査方法	学校を通じた配布・回収
調査期間	平成30年11月19日～12月7日	調査期間	平成30年11月19日～12月10日
回収状況	有効回収数 1,318票 有効回収率 43.9%	回収状況	有効回収数 862票 有効回収率 96.1%

※上記アンケート調査の他、「若者・子育て世代アンケート調査」、「企業・事業所アンケート調査」、「来訪者Webアンケート調査(町外在住の人で半年の間に武豊町を訪れたことのある人が対象)」を実施しました

幸福度について

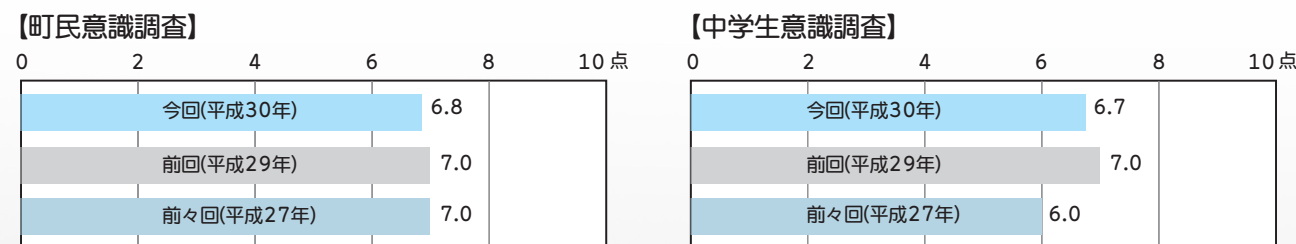
●幸福度の平均点*は6～7点で推移しています

- 幸福度の平均点は、町民意識調査では前回調査(平成29年)の7.0点から今回6.8点に、また中学生意識調査では調査年ごとでアップダウンしている中で、前回調査(平成29年)の7.0点から今回6.7点に若干の減少傾向がみられました

※幸福度の平均点：個人が幸福度について10段階評価した点数を平均したものです

◆現在の幸福度の平均(前回調査比較)

- 現在あなたは、どの程度幸せですか？

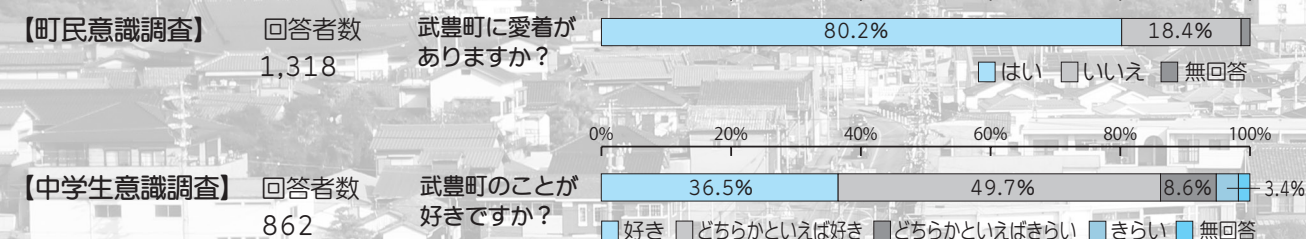


武豊町への愛着について

●町民の多くは武豊町に愛着を持っています

- 町民意識調査では、8割以上が「武豊町に愛着がある」と回答しています。また、中学生意識調査でも、8割以上が「武豊町のことが好き(「好き」と「どちらかといえば好き」)」と回答しています

◆武豊町への愛着



※アンケート調査の全体結果については、7月上旬ごろに町ホームページへ掲載予定です

町民と創る未来の TAKETOYO

- Creating the future with the citizens -

「第6次 武豊町総合計画」を策定します

▶ 問合せ 役場企画政策課

現在、社会を取り巻く環境は社会経済情勢の急激な変化、少子高齢化の一層の加速や労働力人口の減少、さらには地方分権の進展を背景とした町民ニーズの多様化等、町としても新たな対応が求められています。こうした状況を踏まえ、武豊町が目指すべき将来像の実現に向けた施策の方向性を検証し、計画期間を3年度(2021年度)から12年度(2030年度)までの10年間とする、「第6次武豊町総合計画」の策定を進めています。

計画期間 3年度(2021年度) ～ 10年先の未来まで

総合計画とは

武豊町が持続、発展し続けられるための目指すべき将来像やまちづくりの方向性等を町民と創る町の最上位計画です。

武豊町総合計画は、「基本構想」・「基本計画」・「実施計画」の3層構造とします。

「基本構想」

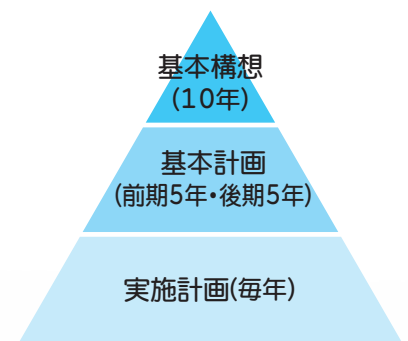
計画期間の10年間で私たちが目指すまちの将来像を示します。

「基本計画」

施策の体系を示し、各分野の進行管理としての機能を持たせ、目標値や、町の主要課題に対して重点的に取り組む施策・事業を示します。また、本町を取り巻く環境に的確に対応するため、基本計画は5年ごとに見直します。

「実施計画」

3年先までの各施策の主な事業と実施時期を示し、毎年作成します。(3年単位の計画を毎年度作成)



町の課題

今後、見込まれる人口減少を背景とする諸問題や多様化する町民ニーズへの対応等、町民参画の会議等で包括的に課題を整理して施策の方向性を検証します。

第6次武豊町総合計画策定スケジュール(予定)

		2018年度		2019年度		2020年度		
		8～11月	12～3月	4～7月	8～11月	12～3月	4～7月	8～11月
全体スケジュール	基本構想案の検討				→			議決
	基本計画案の検討					→		
町民参画	アンケート	→						
	地区別懇談会				→			
	まちづくり会議					→		
審議会(各種団体の代表等)							→	
庁内会議	策定委員会(副町長・6部長)						→	
	策定部会(町職員)					→		

町民とともに
計画策定を
進めます